

講座[最近のトピック]

最新の知見に基づいた疾病の治療や医薬品に関する基礎的知識と実践的な業務への取組等, 幅広い講演内容を組み込むことにより, 薬剤師としてのスキルアップを図ることを目的とする。

単位数: 1 単位

受講料: 1,000 円

場所: 船橋市民文化創造館(きららホール) (〒273-0005 千葉県船橋市本町 1-3-1 フェイスビル6階)

最寄駅: JR 中央・総武線 船橋駅

定員: 150 名

時間: 19時30分～21時00分

実施日	回数	演 題
		講 師
平成29年 5月12日(金)	第169回	薬局薬剤師による慢性疾患患者支援～国際比較研究結果から
		アルバータ大学 EPICORE センター リサーチフェロー 岡田 浩 先生
平成 29 年 6月8日(木)	第170回	医療 ICT と薬局薬剤師業務との関わり(仮題)
		公益社団法人 日本薬剤師会 常務理事 渡邊 大記 先生
平成 29 年 9月13日(水)	第171回	ポリファーマシーへの薬剤師の関わり方について(仮題)
		東京大学大学院 医学系研究科 地域医薬システム学講座 教授 今井 博久 先生
平成29年 10月27日(金)	第172回	ストレスの理解とストレスマネジメント
		筑波大学大学院人間総合科学研究科 教授 水上 勝義 先生
平成30年 1月11日(木)	第173回	災害時の薬剤師の役割について(仮題)
		日本大学薬学部 医療薬学研究室 教授 岸川 幸生 先生
平成30年 2月22日(木)	第174回	未定
		未定

講座[ファーマシューティカルケアの最前線]

循環器, 呼吸器, 神経系, がんや緩和医療などの領域を含む慢性疾患について, 第一線で活躍する講師が『疾患別テーマ』, 『セルフメディケーション/生薬・漢方の領域』及び『薬事法規・制度』の視点から講座を行い, 専門知識を体系的に習得することを目的とする。

単位数:3単位

受講料:2,000円

場所:①日本大学桜門会館 (〒102-0076 東京都千代田区五番町 2-6)

②日本大学通信教育部(1029005 東京都千代田区九段南 4-8-29) **5月14日開催のみ**

最寄駅:JR中央線 市ヶ谷駅

定員:150名

時間:①13時00分～14時30分

②14時40分～16時10分

③16時20分～17時50分

実施日	演題 講師
平成29年 5月14日(日) (疾患別テーマ) 行動科学の基づく 糖尿病患者支援～ 患者のやる気を高 めるアプローチ ※通信教育部開催	① テーマ:行動科学の基づく糖尿病患者支援 ～患者のやる気を高めるアプローチ 講師:アルバータ大学 EPICORE センター リサーチフェロー 岡田 浩 先生
	② 株式会社阪神調剤薬局 関東エリア第四ブロック長 野村 洋介 先生
	③ 薬樹薬局いずみ中央 ストアマネージャー 神林 弾 先生
平成29年 7月2日(日) (セルフメディケーシ ョン/生薬・漢方の領 域) 未定	① 未定
	② 未定
	③ 未定
	④ 未定
平成29年 10月1日(日) (疾患別テーマ) 臨床検査	① 臨床検査(仮題) 日本大学薬学部 臨床医学研究室 教授 小野 真一 先生
	② 臨床検査(仮題) 日本大学医学部 病態病理学系臨床検査医学分野 准教授 里村 厚司 先生
	③ 臨床検査(仮題) 日本大学医学部附属板橋病院 薬剤部 内池 明博 先生
実施日	演題 講師

平成29年 11月12日(日) (疾患別テーマ) - 腎臓移植の最前 線とチーム医療に よる対応 -	①	腎移植患者さんに対する薬局での配慮(仮題) 八千代市薬剤師会 理事 早川 昇 先生
	②	腎移植チームにおける薬剤師のかかわり 東京女子医科大学八千代医療センター 薬剤部 永田 夏子 先生
	③	腎移植～最近のトピックス～ 東京女子医科大学八千代医療センター泌尿器科 科長・准教授 乾 政志 先生
平成30年 3月4日(日) (薬物治療ガイド ライン・薬事制度) 未定	①	未定
		未定
	②	未定
		未定
	③	未定
		未定

講座[ブラッシュアップセミナー]

講座[ファーマシューティカルケアの最前線]のアドバンスコースとして位置付け、専門的で高度な領域をより深く習得することを目的とする。テーマは、在宅医療や介護サービスにおいて患者背景を考慮したより高度な専門知識を必要とするものや最近の課題を取り上げ、比較的少人数のセミナー形式で行う。

単位:6単位 ※日本臨床薬理学会認定 CRC 制度による研修会・講習会に申請中(5点)

受講料:10,000円

場所:日本大学桜門会館 (〒102-0076 東京都千代田区五番町 2-6)

最寄駅:JR中央線 市ヶ谷駅

定員:30名

時間:1日目 16時00分～19時30分

2日目 9時20分～16時30分

テーマ:臨床研究のABC ―臨床的・クエスチョンを解決しませんか？

実施日	内容・講師
平成29年 4月15日(土)	目 標 : 臨床上の課題を解決するための研究を遂行できるようになるために、研究デザインおよび倫理指針等の知識を身に付けるとともに、倫理指針に沿った研究計画の作成および同意説明 (IC) における被験者心理を理解する。 内 容 : 臨床研究の心得1 臨床研究をするときに知っていなければいけないこと (倫理性・科学性) 臨床研究の心得2 臨床研究を計画してみよう! (演習) 臨床研究の心得3 同意説明で求めること、求められること (演習)
平成29年 4月16日(日)	講 師 : 昭和大学医学部 薬理学 臨床薬理学部門/昭和大学 臨床薬理研究所 教授 内田 直樹 大分大学医学部 臨床薬理学/附属病院 総合臨床研究センター 教授 今井 浩光 北里大学 北里研究所病院 薬剤部 副薬剤部長 氏原 淳 関西医科大学附属枚方病院 治験管理センター 科長 松岡 悦子 岐阜市民病院 薬剤部/治験管理センター 薬務室長 水井 貴詞 日本大学 薬学部 医薬品評価科学研究室 専任講師 荒川 基記

[薬剤師実践セミナー]

主に新任薬剤師や中堅薬剤師を対象とした講義に加え、実務家教員や指導薬剤師などの個別指導に基づく実践的な研修システムを導入し、薬剤師の職務に必要な知識、技能等について習得することを目的とする。

単位:5単位

受講料:10,000円

場所:日本大学薬学部(〒274-8555 千葉県船橋市習志野台 7-7-1)

最寄駅:東葉高速線 船橋日大前駅

定員:20名

時間:1日目 14時00分～18時00分

2日目 10時00分～17時00分

テーマ:フィジカル・アセスメント、服薬支援

実施日	内容 講師
平成29年 6月24日(土)	フィジカルアセスメントモデルを活用したバイタルサインの確認 ー実践に際して医師の立場から薬剤師へのメッセージー
	日本大学薬学部 臨床医学研究室 教授 鈴木 孝
平成29年 6月25日(日)	患者の心に寄り添う薬剤師になろう! ～認知行動療法的アプローチによる服薬支援(導入編)～
	日本大学薬学部 医療コミュニケーション学研究室 助教 渡邊 文之 認知行動療法的アプローチによる服薬支援研究会 株式会社カメガヤ(フィットケアデポ) 田沼 和紀 認知行動療法的アプローチによる服薬支援研究会 前田 初代